

神戸大学医学部附属病院

麻酔科

指導担当医（役職）

牛尾 将洋（助教）

実習概要

実習コース

2週間コース

概要

「臨床実習3」では、麻酔を中心に、手術麻酔・集中治療・ペインクリニックの見学を通じて全身管理を学んでいただいています。

【手術麻酔】

全身麻酔の症例を通じて、全身管理を学びます。1症例ごとに担当麻酔科医と一緒に術前評価および麻酔管理を行っていきます。

【集中治療】

朝のラウンドカンファレンスに参加していただくことから始まり、各症例の病態や現在行っている治療について学んでいきます。

【ペインクリニック】

外来診察やブロックの見学を通じて、疼痛コントロールの基礎を学んでいただきます。希望者には透視下ブロックの見学もしていただけます。

特に手術麻酔の実習に関しては、担当症例を1症例決め、その症例についての術前評価・麻酔計画及び術後管理の計画と実際の経過に関してレポートを作成していただきます。

実習スケジュール

手術麻酔・集中治療・ペインクリニックの実習日数は各自の希望に合わせて調整します。

【手術麻酔】

8:30に患者さんが手術室に入室されますので、導入から麻酔維持、覚醒まで麻酔の一連の流れを担当麻酔科医と一緒に見学・実習していただきます。

【集中治療】

8:30～ ICU申し送りを兼ねた治療方針共有のためのラウンドカンファレンス

13:00～ リハビリ科・栄養管理科との合同ラウンド

上記は、必ず参加していただきます。

【ペインクリニック】

主に木曜日の午後から透視下神経ブロックあるいは刺激電極埋め込み等の手術があります。

【実習スケジュールの一例】

	月	火	水	木	金
1週目	麻酔	麻酔	麻酔	麻酔	麻酔
2週目	麻酔	ICU	ICU	ペイン外来見学 透視下ブロック	シミュレーターを使った 挿管・CV・腰椎麻酔等実習

学生へのメッセージ

麻酔科では、手術麻酔だけでなく、集中治療・ペインクリニックと急性期から慢性期の患者さんまで、多様な疾患と病態について考えることができます。実習内容につきましては、比較的自由に希望を取り入れていこうと思います。すべて叶えることが不可能なこともあります。可能な限り希望に沿いたいと思いますので、希望があれば何でも言ってください。

なお、患者側からみれば学生も治療スタッフの一員であり、社会人としての良識ある行動を求められます。無断欠席および遅刻は厳禁です。今まで得た麻酔学・薬理学・生理学等の知識を応用して、自ら考え、疑問点は経験豊かな麻酔担当医師に質問するなど、ぜひ積極的に治療に参加していただきたいと思います。